

---

# 省エネ計画書作成ツール

---

インストールマニュアル

---

---

## ご注意

1. このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
2. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の契約範囲でのみ使用することができます。
3. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事項は、将来変更することがあります。

MS、Microsoft、Windows、Microsoft Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本マニュアルは、省エネ計画書作成ツールのインストール方法について記載しています。

本マニュアルは、Windows の操作を既にご存知の方を対象として作成しています。

---

---

# 目次

---

---

インストールマニュアルについて.....	1
第 1 部 利用開始.....	2
1. 1. 利用環境.....	3
1. 1. 1. 必須条件.....	3
1. 1. 2. 推奨条件.....	3
1. 2. ツールの概要.....	3
1. 3. インストール.....	4
1. 4. アンインストール.....	10

---




# インストールマニュアルについて

---

本マニュアルは、省エネ計画書作成ツールのインストール方法について説明しています。

## 記号について

本マニュアルに記載されている記号には、以下のような意味があります。

記号	意味
	操作に関する注意について説明しています。
	操作に関するポイントについて説明しています。
	画面の入力や選択する項目等を指します。

---

## 第1部 利用開始

---

---

---

## 1.1. 利用環境

省エネ計画書作成ツールをご利用いただく際の利用環境です。内容をご確認の上ご利用ください。

### 1.1.1. 必須条件

OS : Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7 SP1  
ランタイム : .NET Framework 4



- ・ OS およびランタイムは Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチを適用してください。  
なお、Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチの適用に関しては、必ずシステム管理者の方にご相談のうえ、設定を行ってください。

### 1.1.2. 推奨条件

CPU スペック : Pentium4 プロセッサ (2.4GHz) 以上  
画面解像度 : 1024 × 768 pixel (XGA) 以上  
メモリ : 1GByte 以上  
ネットワーク (LAN) : 100Base 以上



- ・ 推奨値を下回る利用環境の場合、システムの利用効率が低下する場合があります。

## 1.2. ツールの概要

本ツールは、日本 ERI 株式会社（以下、日本 ERI）に提出して頂く、省エネ計画書を作成するためのソフトウェアです。

「計画書」「変更計画書」「軽微変更該当証明申請書」および「委任状」が作成できます。

本ツールでは、物件単位で作成した申請書類を管理し、一度作成した申請書類の情報を複写して効率的に作成することができます。また、作成した申請書類のデータの保存先にネットワークドライブや外付けハードディスクを指定することで、複数名や複数 PC でデータを共有することができます。

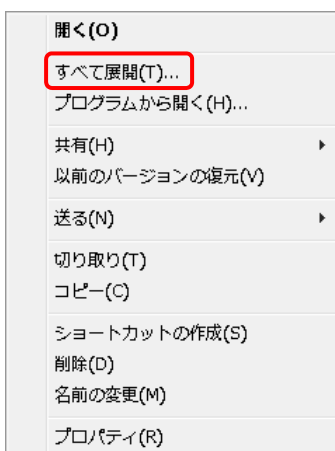
---

### 1.3. インストール

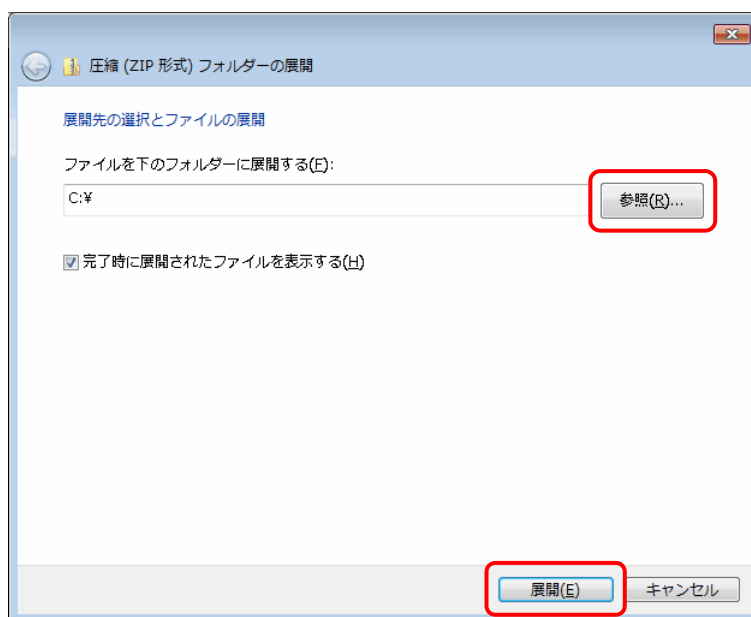


- ・ プログラムを実行するためには、.NET Framework 4 が必須となります。
- ・ インストールされていない場合は、.NET Framework 4 のセットアップが開始されますので、手順に従ってインストールを行ってください。

1. SETUP.zip ファイルを任意の場所にダウンロード後、右クリックし「すべて展開」メニューを選択します。



2. 下記の手順に従い、SETUP.zip ファイルを任意の場所に解凍します。

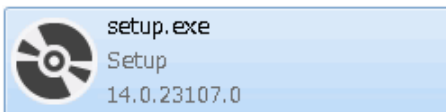


「参照」ボタンをクリックしてファイル展開先を指定した後「展開」ボタンをクリックします。

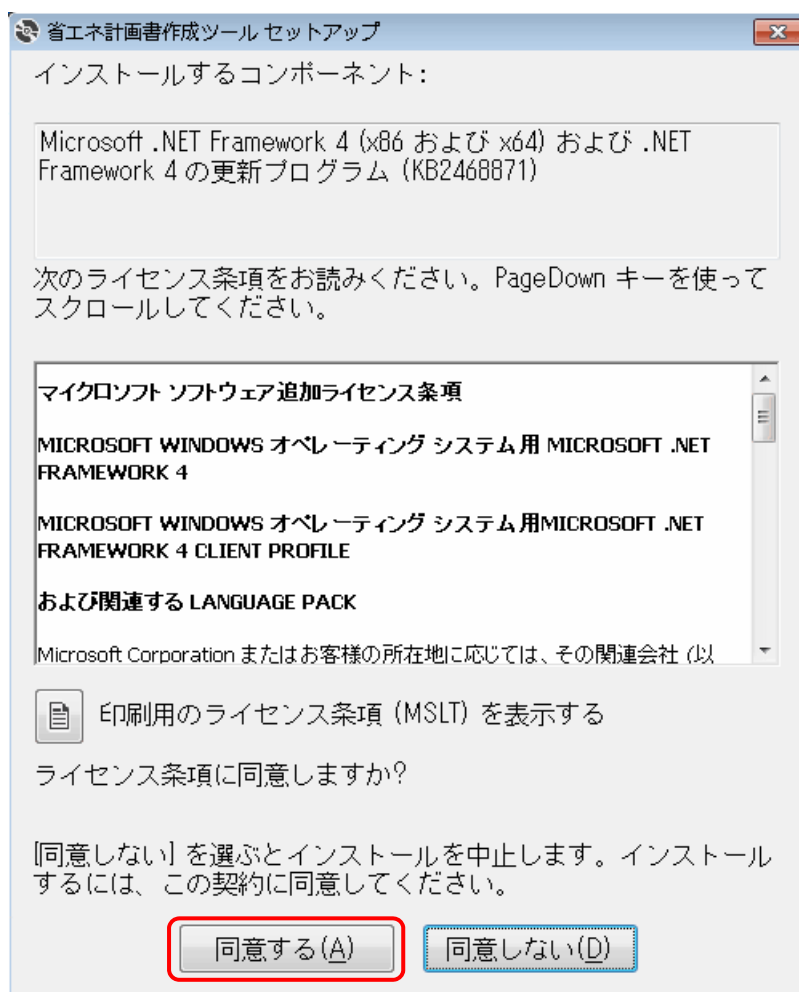
3. 指定したファイル展開先に「setup」というフォルダが作成され、以下の2つのファイルが含まれていることを確認します。



4. セットアップを実行します。



5. NET Framework 4 がインストールされていない場合、以下の画面が表示されますので「同意する」ボタンをクリックします。表示されない方は 7. に進んでください。

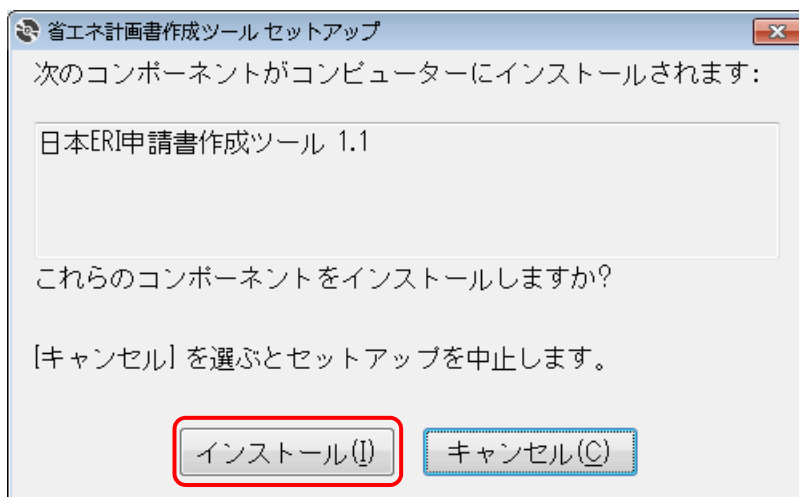




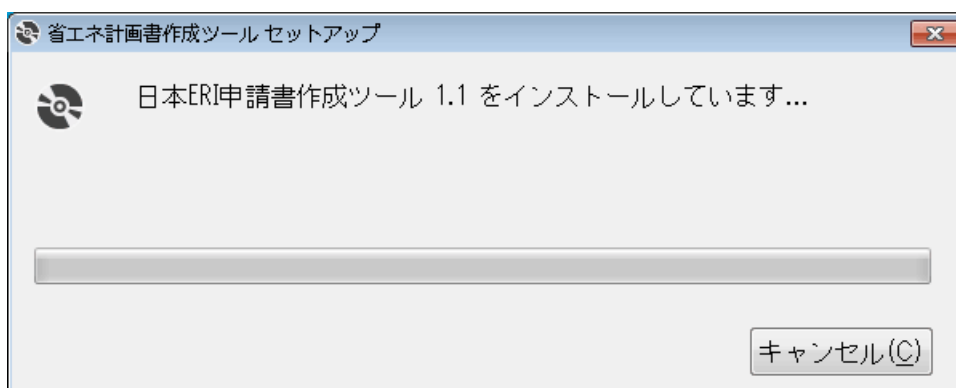
- 
6. 以下の画面が表示され、.NET Framework 4 のインストールが自動的に始まります。



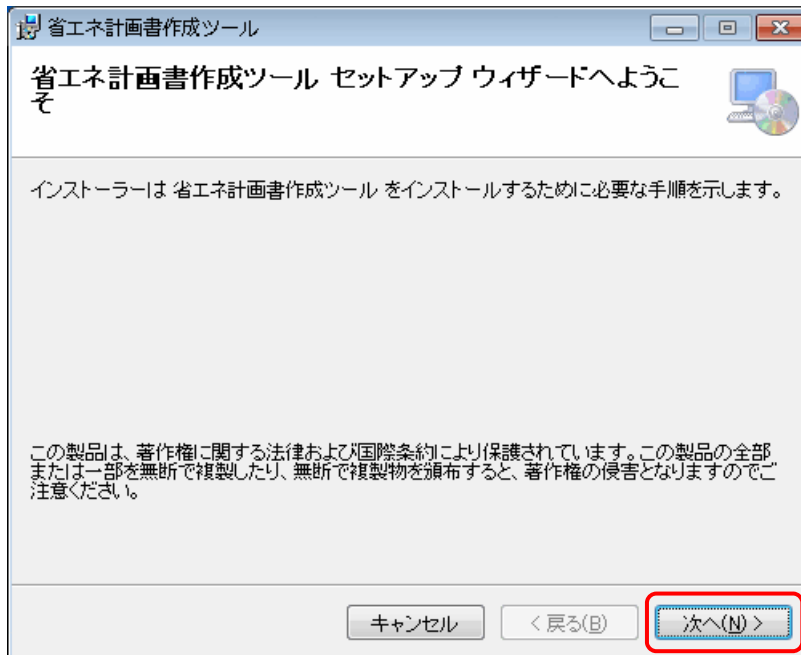
7. 共通起動ツールのセットアップが起動しますので、「インストール」ボタンをクリックします。



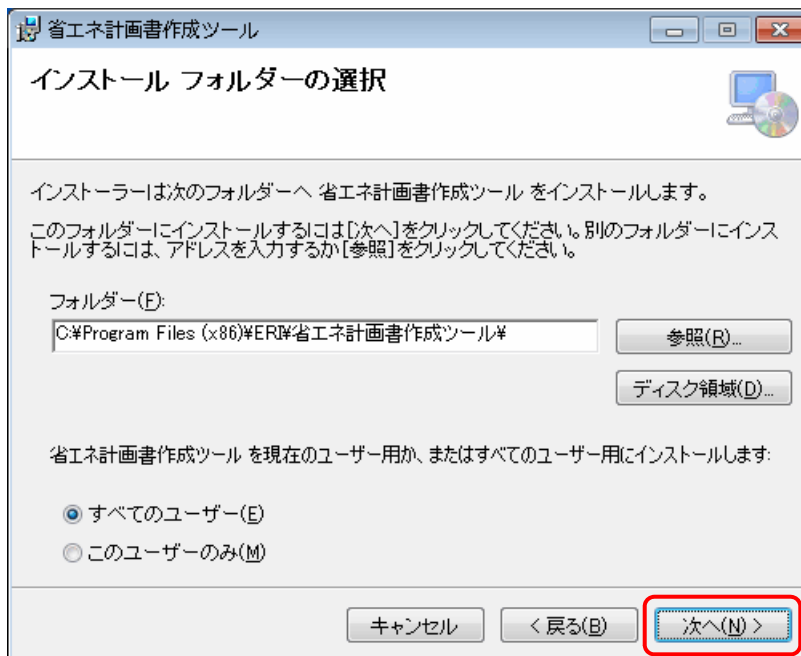
8. 共通起動ツールのインストールが実行されます。



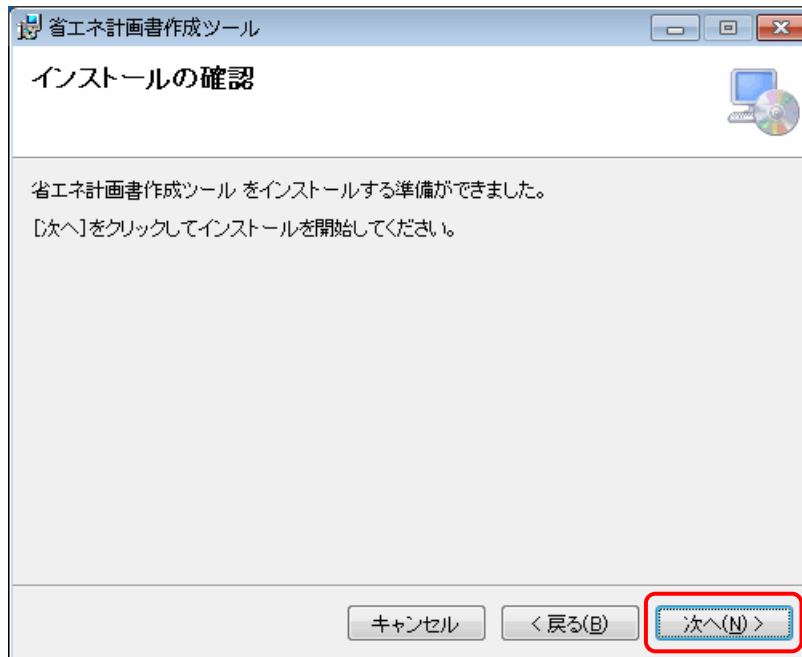
9. 省エネ計画書作成ツールのセットアップが起動しますので、「次へ」ボタンをクリックします。



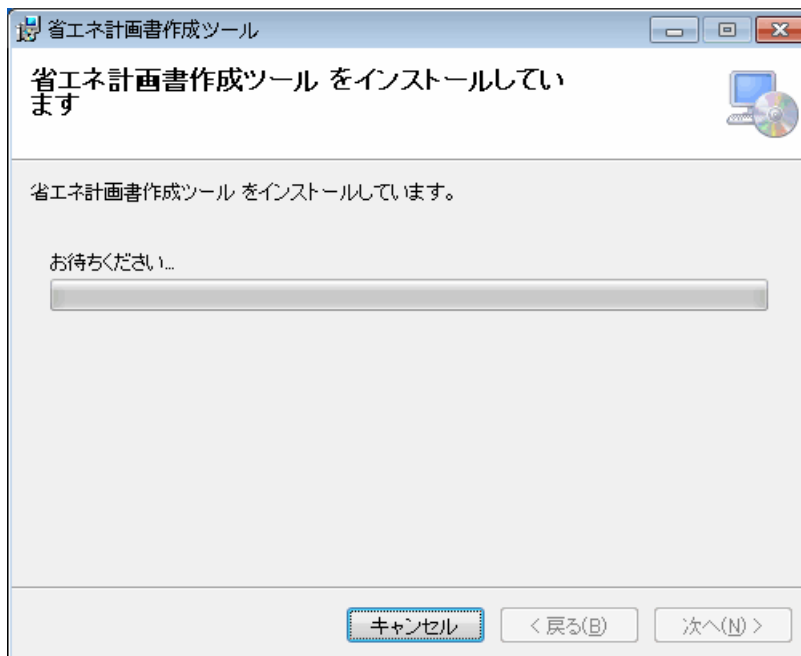
10. 必要に応じて、インストール先のフォルダとユーザーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



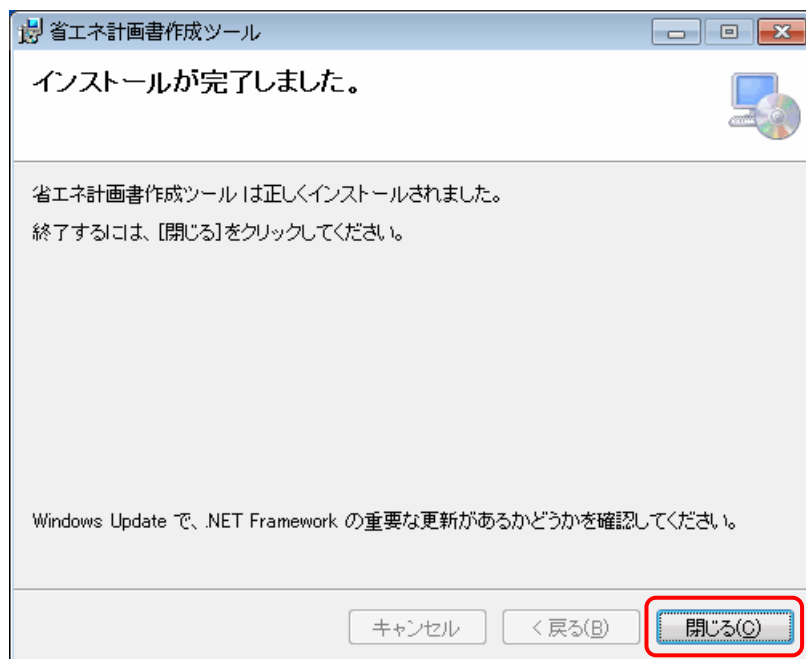
11. 「次へ」ボタンをクリックします。



12. 省エネ計画書作成ツールのインストールが実行されます。

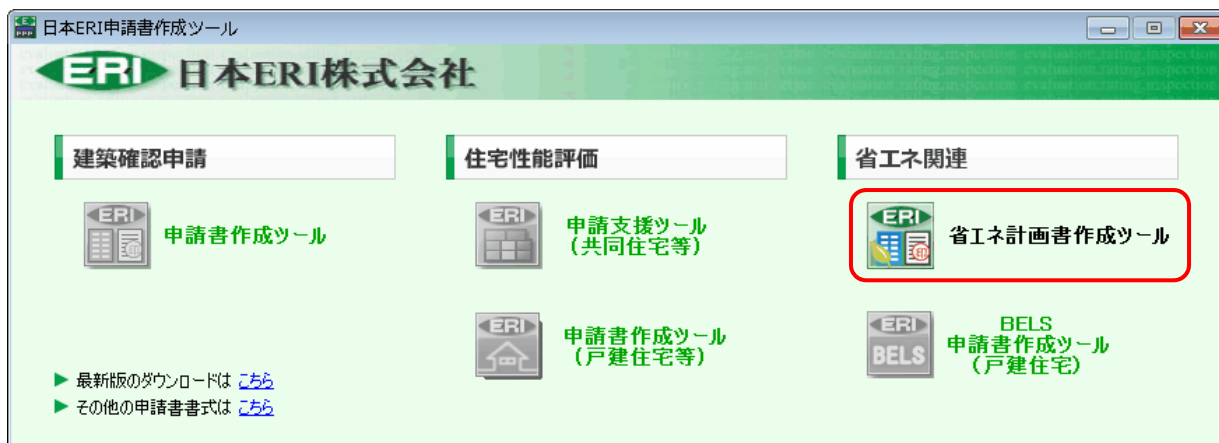


13. インストール終了後、「閉じる」ボタンをクリックします。



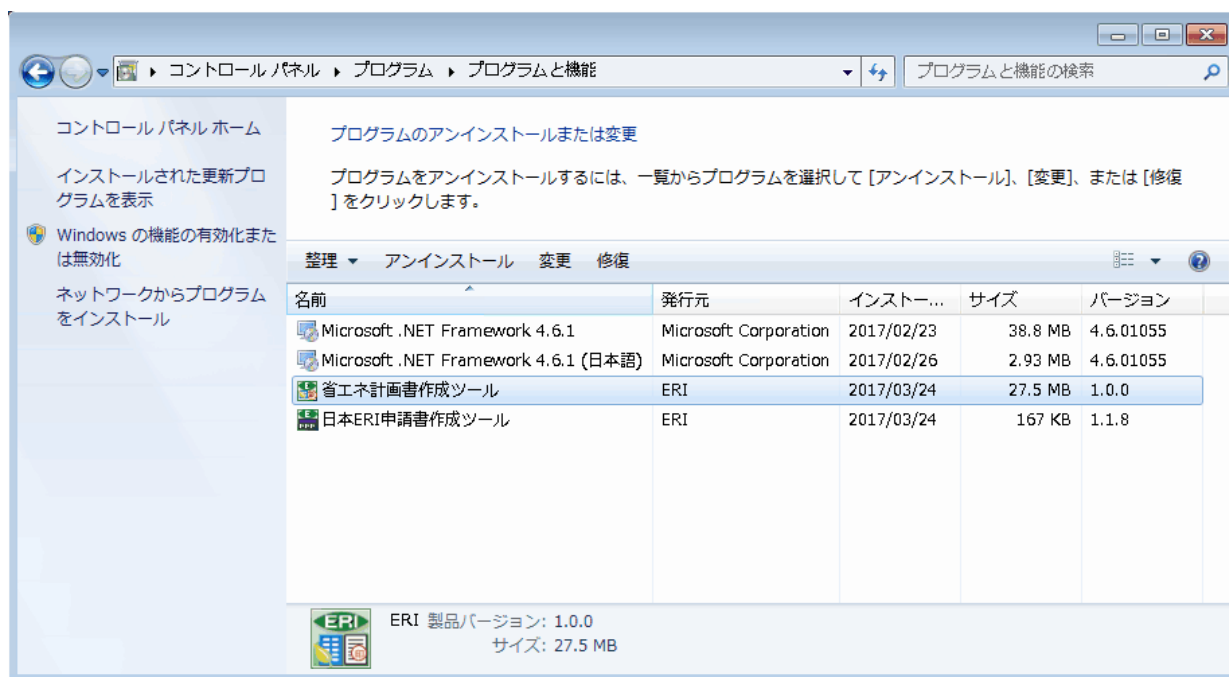
14. 上記画面まで表示されれば、正常にインストールは完了しました。

デスクトップ上の「日本ERI申請書作成ツール」というアイコンをクリックして、省エネ計画書作成ツールを起動して下さい。

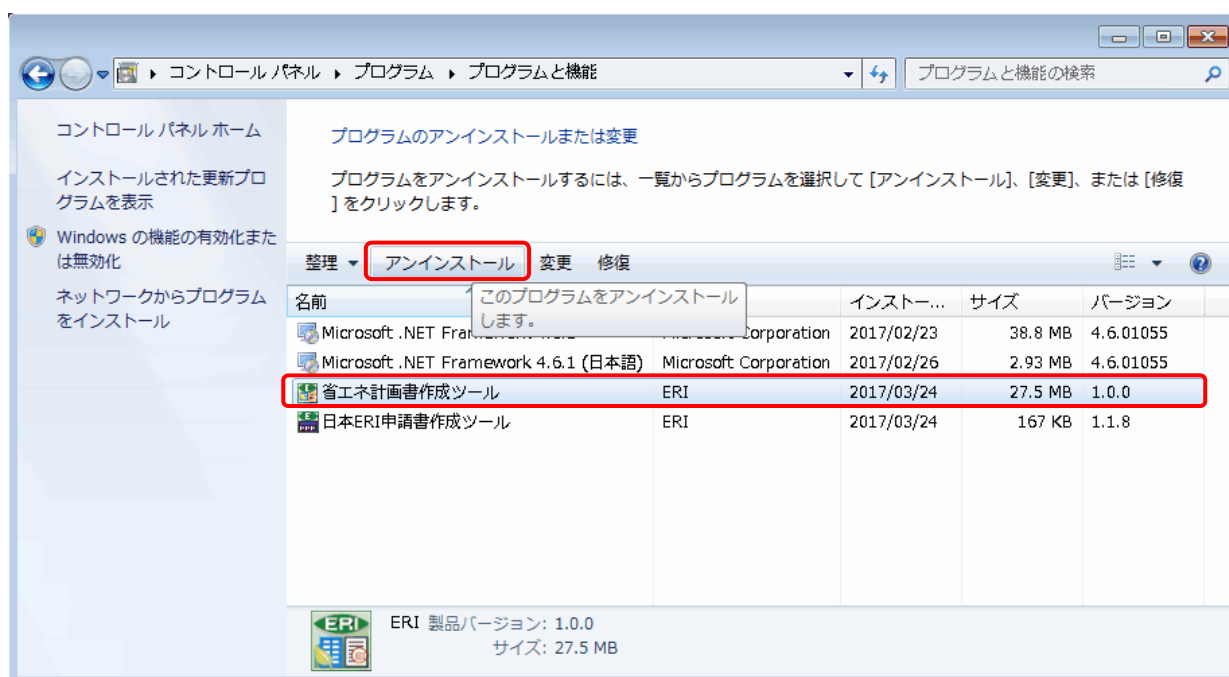


## 1.4. アンインストール

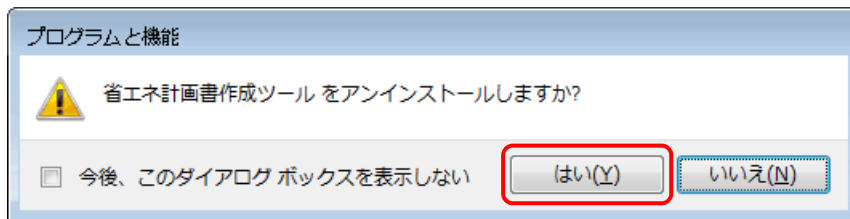
1. コントロールパネルの「プログラムと機能」画面を表示します。



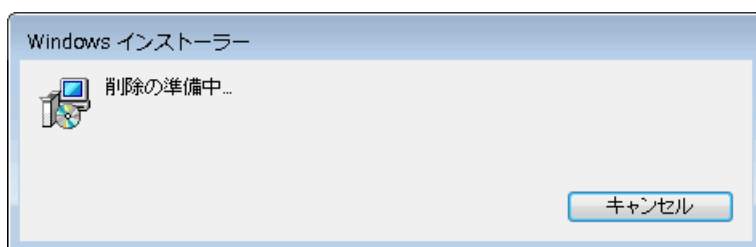
2. 「省エネ計画書作成ツール」を選択して「アンインストール」をクリックします。



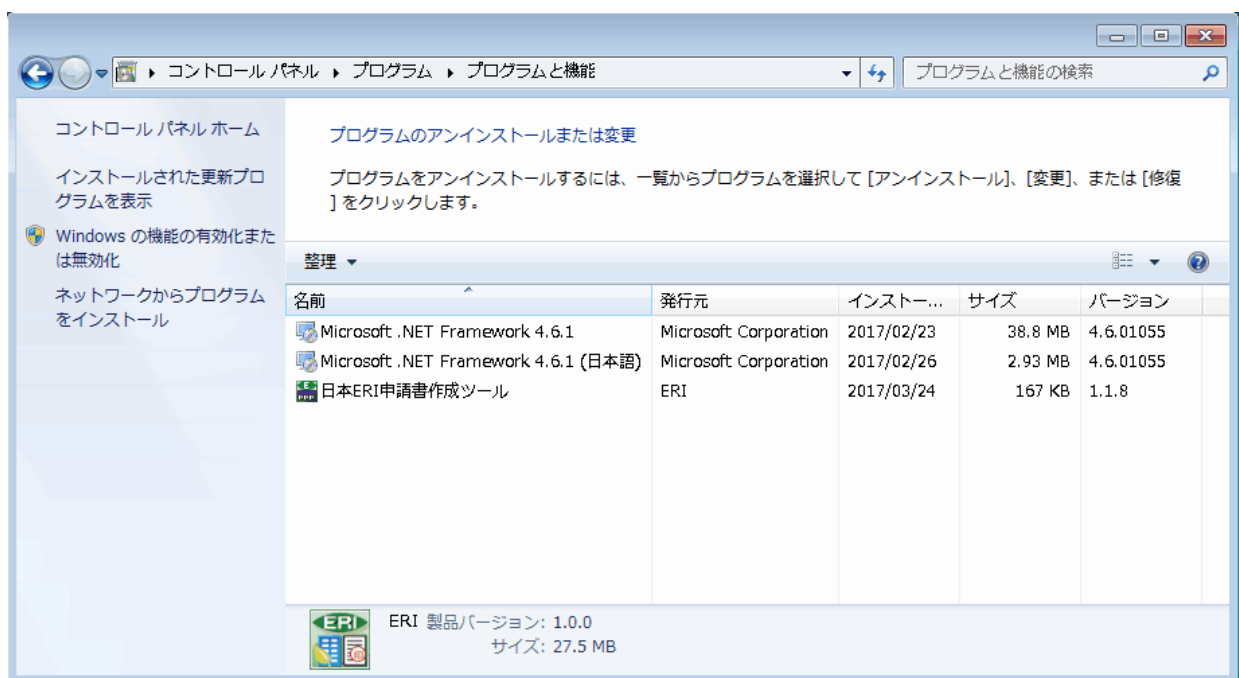
3. 確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックします。



4. アンインストールが実行されます。



5. アンインストール完了後、「プログラムと機能」画面を閉じます。



- ・ アンインストールしても、作成した物件データは削除されません。  
省エネ計画書作成プログラムを再度インストールすることで、作成済みの物件データを利用することができます。

---

# 省エネ計画書作成ツール インストールマニュアル

2017 年 8 月 23 日 Ver 1.1